

2014年5月5日発行
柳谷戸支隊 情報・広報班

新緑の候となりました、防災隊 柳谷戸支隊の皆様方にはご健勝にてお過ごしでしょうか。
防災隊も先日の責任者全体会議で今年度の役員、活動目標などが承認され2年目の活動に入りました。
今年度より柳谷戸支隊（4丁目全域）では隊員のみなさんに活動状況をお知らせする事と、自助の支援を目的とした「支隊だより」を発行することに致しました。みなさんのご意見・ご要望などもお聞きしながら共に非常時に備えて準備活動をしたいと考えていますので宜しくご協力をお願いします。

1. すでにご存知のことですが、防災隊の組織について復習しておきます。

- ・名称は「小川自治会自主防災隊」です。（略称 防災隊）本部を小川会館に置きます。
- ・隊長は自治会会長、副隊長は自治会防災対策部長がそれぞれ担います。
- ・小川自治会区域内にある5つの公園にそれぞれ基地を置く次の5支隊があります。
せんげん支隊、 下小川支隊、 かえで支隊、 蜂谷戸支隊 **柳谷戸支隊**
- ・柳谷戸支隊は4丁目全域で小川自治会5支部、6支部、9支部の3支部（17班）302世帯の全員が隊員です。 **柳谷戸支隊の一時(いつとき)避難広場は柳谷戸公園です。**
- ・柳谷戸公園の場所をご存知ですか？（4丁目21番地 調整池に隣接 サンドラッグ店の南側です）先般消火器の回転引き渡し時、「柳谷戸公園はどこにあるの」と迷われた方を複数見受けました。

2. 2014年度柳谷戸支隊の役員体制 ()内は支部、班を示す

- ・支隊長 : 小林 洋美 (代表)、 横田 浩、 池上 新平、 新井 則康、 岩本 光子、
(9-6) (9-4) (5-4) (9-4) (9-8)
- ・班 長 : (情報・広報班) (避難・誘導班) (救出・救護班) (防火・消火班) (給食・給水班)
小城 捷信、 寺西 孝郎、 仲 耐子、 積山 元英、 中 智子、
(6-3) (9-2) (5-4) (5-2) (5-4)
斎藤 君男、 横田 芳信、 小笠原光子、 千田 逸人、 宇佐美智子、
(6-1) (9-4) (5-1) (9-4) (9-4)
- ・隊 員 : 9名 11名 11名 10名 18名
支隊長5名、 班長10名、 隊員60名 活動隊員総計75名

* 支隊長・班長を複数選任しているのは大地震に際して被災者になるケースもあり、又不在の場合など非常時に参加できないことなどを考慮しています。

3. 2014年度柳谷戸支隊の活動予定

- ① 「無事です」の旗出し訓練 6月15日 詳細後日お知らせ
- ② 防災倉庫内機材、備品展開チェック訓練 6月15日 支隊長、班長対象
- ③ 活動隊員全体会議 7月27日 小川会館
- ④ 支隊防災訓練 9月中頃 詳細後日お知らせ
- ⑤ 「無事です」の旗出し訓練 10月末頃 本部主催の総合訓練日に合わせる
- ⑥ その他本部主催による訓練、講習会への参加や、合同専門班による訓練などあります

4. 自宅用消火器斡旋に際しては多くの方々のご協力いただき、ありがとうございました。

- ・アンケートをお願いした世帯 304、 回答世帯 212、 回答率 69.7%
- ・購入の意思ありとの回答 107、 発注世帯 82、 発注消火器数 98器

- ・煙探知器設置について回答頂いた世帯 212、 設置あり 150、 設置率70.8%
煙探知器は出火してから1～1.5分位で警報を発します（設置場所、数などにより差あり）。
早期初期消火には非常に有効な警報器具です。
通常出火から4分～4.5分位で火は天井に達し退避が必要と云われています。
初期消火でしっかり火災を防ぐには、出火したことを早く知り、如何に早く消火するかです。
煙探知器と消火器はセットで考えましょう。

5. 地震発生時の行動（発災時）

家で地震が発生した場合に、適切な行動がとれるよう、心がまえを身につけましょう。

また、地震発生時には、経過する時間ごとにすべきことが変わっていきます。

① 地震だ！ まず身の安全（地震発生0分から2分目安）

- ・揺れを感じたり、緊急地震速報を受けた時は、我が身と家族の身の安全を優先する。
- ・丈夫なテーブルや机の下に身をかくし、頭を保護するようにしましょう。

② 大揺れがおさまったら、落ち着いて火の始末をする（2分から5分）

- ・火が出たら慌てずに、消火しましょう。
- ・小さな地震でも火を消す習慣をつけましょう。
- ・大きな地震の場合は、まず身を守ることを優先してください。

③ あわてて外に飛び出さない（5分から10分）

- ・むやみに外に飛び出すのは危険です。
- ・周囲の状況をよく確かめて、落ち着いて行動しよう。

④ 戸を開けて出口の確保をする

- ・戸を開けて出口を確保しよう。
- ・特にマンションなどは。地震に揺れでドアが歪み、部屋に閉じ込められる事があります。

⑤ 正しい情報で行動する

- ・災害時はデマなどに迷わされやすくなります。
- ・報道機関や市区町村、消防・警察からの情報に注意しましょう。

以上は東京都総務局防災情報からの心得5か条です。

我が家の安全が確認できた後は、隣近所の助け合いなどに移っていきますが今日はここまでにします。

以上